

証券コード：2176 東京証券取引所JASDAQスタンダード市場

2018-2019 ビジネスレポート

第45期 報告書
2018年4月1日▶2019年3月31日

イナリサーチの経営理念

人類の永遠の平和共存を願い、
生命科学の探求を通じて明日の医療を実現すると共に、
地球環境の維持向上に貢献する



株主のみなさまへ

弊社の主要顧客である製薬会社は新薬開発の注力領域を絞り込み、経営資源を集中させ、より革新的で有効性の高い医薬品開発を目指しており、従来の低分子・高分子医薬品と併せ再生医療等製品、免疫療法、ワクチン等と広がりを見せております。一方、世界の医薬品開発市場は各国の健康政策や経済戦略も伴い着実に成長を続けており、アジア圏においても創薬市場は地道に拡大しつつあるものと見ております。

このような中、弊社は顧客との連携を強化しつつ、バイオ医薬品関連の高度分析機器や病理サービスの強化のための機器投資を行うなど、医薬品開発支援環境の拡充を図りました。併せて多様な商品・技術サービスの提供を通じて業容及び顧客の拡大に努めるとともに、海外を重要市場ととらえ、現地営業代理店との関係強化に努め、現地セミナー開催や顧客との相互訪問等を実施してまいりました。

その結果、当年度における業績は、売上高25億8,504万円(前年度比6.6%増)、営業利益9,344万円(同53.7%減)、経常利益6,051万円(同63.6%減)、当期純利益5,669万円(同60.9%減)となりました。

具体的な取り組みとしては、SEND(非臨床試験データ標準フォーマット)の対応サービスで確実に実績を積み上げており、国内製薬会社はもとより、海外においてもこのサービスが決め手となり、試験受注に結びついております。

さらに海外CRO(試験受託機関)4社と代理店業務を開始いたしました。4社はスイス、スペイン及びアメ

リカ合衆国にあって、いずれも日本には無い特色のある試験系を持つCROであります。国内メーカーからの委託が既に始まっており、代理店収入と併せて当社の試験ラインナップの強化による試験受注増加につながてまいります。

環境事業におきましては、大学・民間企業の動物関連施設の多くが更新時期を迎えることで、市況が活発な動きを見せていることや、理化学機器販売会社等と連携した大型工事の取り込みがあり、売上、受注共に順調に推移いたしました。

新たながん免疫細胞治療への取り組みとして、信州大学と「CAR-T細胞(遺伝子改変T細胞)療法」の実用化を目指し、弊社内に「遺伝子・細胞治療研究開発センター」の設置を進めております。

国立研究開発法人「日本医療研究開発機構」(AMED)の採択事業として、信州大学の中沢洋三教授の研究室とタイアップし、当社の社是でもある「明日の医療」の実現に向け、鋭意努力しております。

今後とも経営の更なる安定化と収益向上、そして社会貢献に全力で取り組んで参りますので、引き続きのご支援を心よりお願い申し上げます。



代表取締役社長

中川 賢司

当期の決算の概況

売上・利益に関しまして

受託試験事業は、他社に先行するSEND対応サービスで差別化を図るとともに、より高度化する新薬開発市場へ対応すべく機器投資等を整備し、製薬会社以外の分野や海外市場への取り組みを強化してきたこと、等により売上高は23億1,913万円、営業利益は7,232万円となりました。

環境事業は、大学・民間企業の動物関連施設の多くが更新時期を迎えることで市況が活発なことから、営業力の強化を図った結果、契約増加に結びついております。以上の結果、売上高は2億6,591万円、営業利益は2,111万円となりました。

以上の結果、当年度における業績は、売上高25億8,504万円(前年度比6.6%増)、営業利益9,344万円(同53.7%減)、経常利益6,051万円(同63.6%減)、当期純利益5,669万円(同60.9%減)となりました。

売上高	2,585 百万円 (6.6%増)
営業利益	93 百万円 (53.7%減)
経常利益	60 百万円 (63.6%減)
当期純利益	56 百万円 (60.9%増)
1株当たり 当期純利益	18 円90銭 (60.9%増)

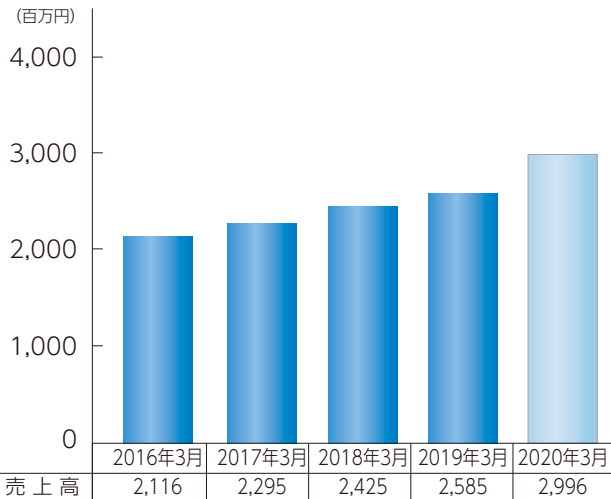
※カッコ内は前年度比

配当金に関しまして

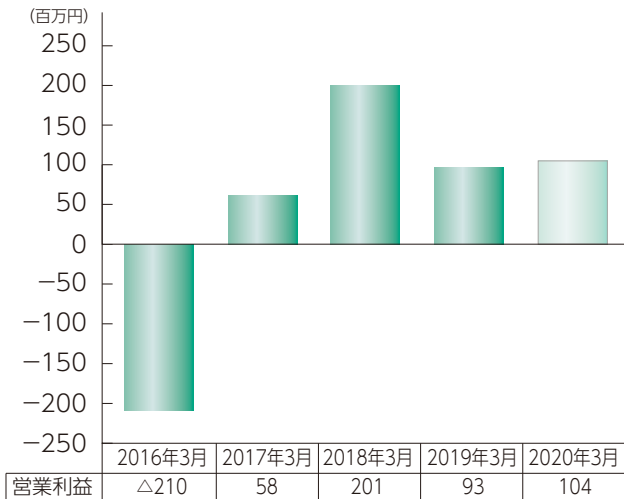
当期の期末配当金につきましては、誠に遺憾ではございますが、先般公表いたしましたとおり無配とさせていただきます。

業績(実績・予想)の推移

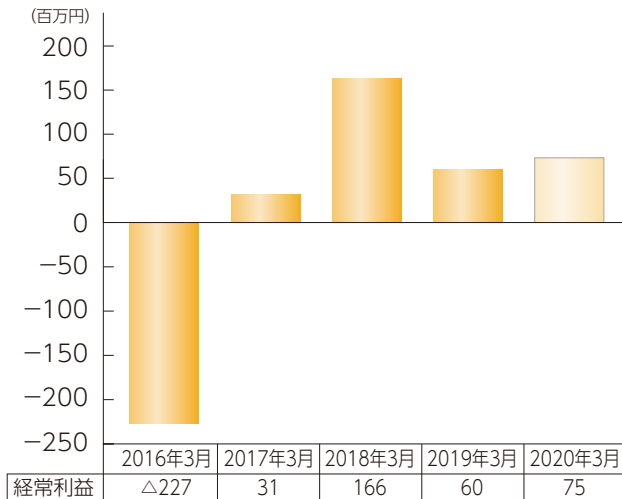
売上高



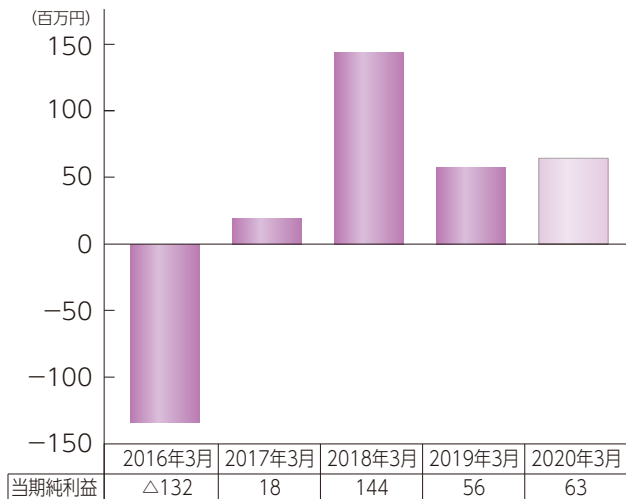
営業利益



経常利益



当期純利益



事業別の概況と取組み状況

受託試験事業

売上高 2,319 百万円

営業利益 72 百万円

アカデミア分野

国立研究開発法人日本医療開発機構 (AMED) の委託事業として、国立大学法人信州大学医学部と新たながん免疫細胞療法「CAR-T細胞療法 (遺伝子改変した免疫細胞にがんを攻撃させる治療法)」の開発を進めております。

同療法の実用化を目指す国内拠点施設として、当社内に「遺伝子・細胞治療研究開発センター」を設置し、世界的に開発競争が進む遺伝子・細胞治療分野の基盤整備に貢献してまいります。

新規市場開拓

積極的にセミナーを開催するなど、既存の医薬品市場以外の分野の開拓を進めております。

海外CROの代理店機能強化

海外CROの代理店機能の強化により、代理店収入の増加及び当社試験ラインナップの拡大を図っております。

米国電子申請 (SEND) 対応サービス

先行している米食品医薬品局 (FDA) への電子申請 (SEND) サービスをより充実させ、さらなる顧客・試験の獲得を目指してまいります。

顧客密着型営業

既存取引先のニーズに対応し、よりきめ細かなサービスを提供すべく、営業体制を強化しております。

環境事業

売上高 265 百万円

営業利益 21 百万円

市場環境は引き続き良好

市場環境は引き続き良好で大学や民間企業の動物関連施設の多くから引き合いをいただいております。

大型工事案件には理化学機器販売会社等と連携して取り組み、効果を上げております。

得意な商品・サービスで拡販

当社が得意とする脱臭機能分野は汎用性があり、既存の動物関連施設以外でも実績を伸ばしております。

多様な商品揃えと簡易なインターネット購入手続きの提供により、今後も拡販を図って参ります。

貸借対照表

(単位：千円)

科 目	前期 2018年 3月31日現在	当期 2019年 3月31日現在
<資産の部>		
流動資産	2,044,519	1,854,588
現金及び預金	878,589	382,298
受取手形、電子記録 債権及び売掛金	382,060	601,192
仕掛品	594,863	615,523
原材料及び貯蔵品	96,090	150,600
固定資産	1,367,398	1,387,595
有形固定資産	1,324,397	1,329,550
建物及び構築物	614,251	572,641
土地	613,912	613,912
リース資産	74,910	114,398
無形固定資産	2,629	9,509
投資その他の資産	40,372	48,535
資産合計	3,411,918	3,242,183

科 目	前期 2018年 3月31日現在	当期 2019年 3月31日現在
<負債の部>		
流動負債	1,980,879	1,443,685
支払手形、電子記録 債務及び買掛金	298,704	393,622
短期借入金	496,670	100,000
1年内返済予定の 長期借入金	299,104	100,000
前受金	561,720	545,931
固定負債	725,796	1,036,558
長期借入金	620,598	900,000
負債合計	2,706,676	2,480,244
<純資産の部>		
資本金	684,940	684,940
株主資本合計	705,241	761,939
純資産合計	705,241	761,939
負債純資産合計	3,411,918	3,242,183

損益計算書

(単位：千円)

科 目	前期	当期
	2017年4月1日から 2018年3月31日まで	2018年4月1日から 2019年3月31日まで
売上高	2,425,691	2,585,048
売上原価	1,715,239	1,923,222
売上総利益	710,452	661,825
販管費及び一般管理費	508,854	568,383
営業利益	201,868	93,442
営業外収益	5,315	5,755
営業外費用	40,856	38,687
経常利益	166,326	60,510
特別利益	2,400	—
税引前当期純利益	168,726	60,510
法人税、住民税及び事業税	23,802	3,813
当期純利益	144,923	56,697

キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	当期
	2018年4月1日から 2019年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△93,125
投資活動によるキャッシュ・フロー	△37,241
財務活動によるキャッシュ・フロー	△365,862
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△496,229
現金及び現金同等物の期首残高	878,527
現金及び現金同等物の期末残高	382,298

前期まで連結キャッシュ・フロー計算書を作成しておりましたが、当期よりキャッシュ・フロー計算書を作成しているため前期との比較は行っておりません。

2020年3月期の業績予想について

2020年3月期 業績予想

売上高	2,996 百万円
営業利益	104 百万円
経常利益	75 百万円
当期純利益	63 百万円
1株当たり 当期純利益	21 円08銭

受託試験事業では、労働生産性向上に向けて業務負荷の平準化を図るために作業内容の見直しや、必要な機器の導入等設備面での充実を図ります。さらに、既存の試験施設の動物試験エリアの最適配分や、使用動物の適正在庫の把握といった切り口からの改革も進めております。

環境事業については、多くの研究施設が更新時期を迎え、内装等の改修や脱臭装置の新設等の検討が行われ活発であり、これらの大型案件は理化学機器販売会社等との連携を強化し取り込みを図ります。また、既存の定期的な点検保守業務や、当社の得意分野である動物飼育機材販売による売上を見込んでおります。

これらを総合し、次期の業績は、売上高29億9,600万円(当年度比15.9%増)、営業利益1億436万円(当年度比11.7%増)、経常利益7,570万円(当年度比25.1%増)、当期純利益6,322万円(当年度比11.5%増)を見込んでおります。

次期の配当につきましては、無配とさせていただきます。予定であります。

Corporate Data

会社概要

(2019年3月31日現在)

創業	1974年7月13日
設立	1978年3月11日
資本金	684,940千円
本社所在地	〒399-4501 長野県伊那市西箕輪2148番地188
従業員数	178人
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQスタンダード市場
会計監査人	有限責任監査法人トーマツ

株式の状況

(2019年3月31日現在)

発行可能株式総数	8,000,000株
発行済株式総数	2,998,800株
株主数	2,223名

大株主

株主名	持株数	持株割合
中川 賢司	448,500株	14.95%
オリエンタル酵母工業株式会社	443,800株	14.79%
中川 博司	187,400株	6.24%
イナリサーチ従業員持株会	131,500株	4.38%
松井証券株式会社	67,600株	2.25%
杏林製薬株式会社	53,000株	1.76%
中川 睦子	44,500株	1.48%
SMBC日興証券株式会社	40,300株	1.34%
昭和商事株式会社	30,000株	1.00%
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140040	27,200株	0.90%

役員

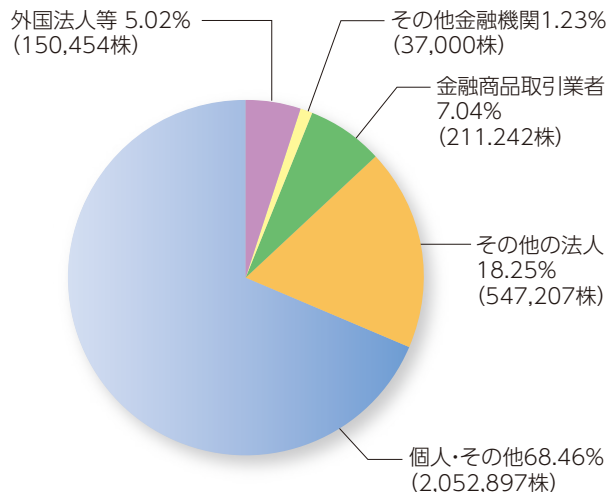
(2019年6月25日現在)

代表取締役会長	中川 博司
代表取締役社長	中川 賢司
常務取締役	佐藤 伸一
取締役	本坊 敏保
取締役(社外)	芦部 喜一
取締役(社外)	新井 秀夫
常勤監査役	新村 和人
監査役(社外)	松崎 堅太郎
監査役(社外)	浦野 正敏

※芦部喜一、松崎堅太郎、浦野正敏は独立役員です

株式所有者別分布状況

(保有株式数ベース)



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
剰余金の配当の基準日	3月31日 (中間配当を行う場合は9月30日)
株主名簿管理人 特別口座の口座 管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告の方法により行います。 ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない場合が生じた場合には、日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載URL: http://www.ina-research.co.jp/

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求、配当金の振込指定、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

(ご案内)

1. 平成26年以降の上場株式等の配当等に係る源泉徴収税率について平成26年1月1日以降に個人の株主様が支払いを受ける、上場株式等の配当等には、原則として**20.315%**(※)の源泉徴収税率が適用されます。
(※)所得税15%、復興特別所得税0.315%、住民税5%。
なお、株主様によっては本ご案内の内容が当てはまらない場合もございます。詳細につきましては、最寄の税務署、税理士等にお問い合わせください。
2. 少額投資非課税口座(NISA口座)における配当等のお受け取りについて新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関(証券会社等)を通じて配当等を受け取る方式である「**株式数比例配分方式**」をお選びいただく必要がございます。
ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主様は「**株式数比例配分方式**」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。
NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。